

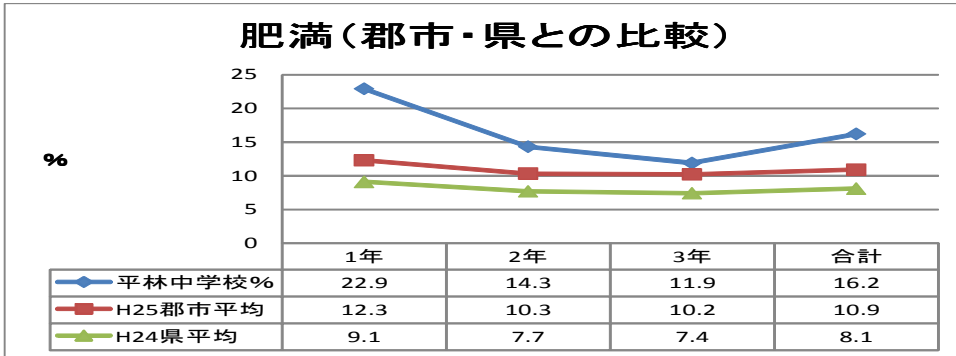
学校保健委員会

平成26年1月10日

1月10日に平林中学校学校保健委員会が開かれました。学校からは、生徒の健康診断の結果、体力テストの結果、給食の様子について、実態と取組について報告しました。その後意見交換を行い、それぞれの立場から貴重なご意見をいただきました。

平林中健康課題①

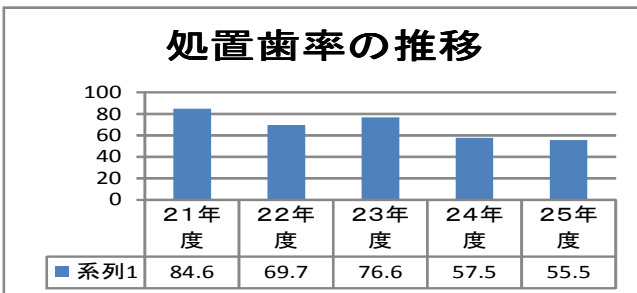
生徒の発育状況、肥満傾向生徒の割合（肥満度値+20%以上の生徒の割合）



H25年4月の結果である。県、郡市と比較すると、高い割合を示している。

1年生も、部活動で運動量が増えたこと、身長が伸びる時期を迎え、現在は改善されている生徒もいる。

平林中健康課題② 永久歯のう歯の様子



処置歯率は年々低下し、良い状況ではありません。

永久歯にむし歯がある生徒は、全校で13人いました。12月現在で3人だけが治療完了通知を提出しています。(23.1%)

歯垢、歯肉の状態をチェックされた生徒は、37人。うち14人が受診し指導を受けています。(37.8%)

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
未処置歯保有者数	14人	22人	9人	16人	13人
未処置歯総数	20本	34本	16本	37本	23本

COと診断された生徒は、20人。48本も持っている。うち9人が受診している。(45%)
CO(要観察歯)とは、主に初期のむし歯が疑われる歯を示しますがフッ素、シーラント、生活習慣の改善により、むし歯の発生や進行を防ぐことが可能です。歯科医院に受診し、相談することをすすめている。

朝晩、給食後の歯みがきは、よくやっていますが、中には汚れが落とせているか、歯ぐきのマッサージになっているかは疑問な生徒もいる。歯ブラシだけでなく、歯間ブラシ、デンタルフロスなども使用することを指導していかなければならない。

平林中健康課題③

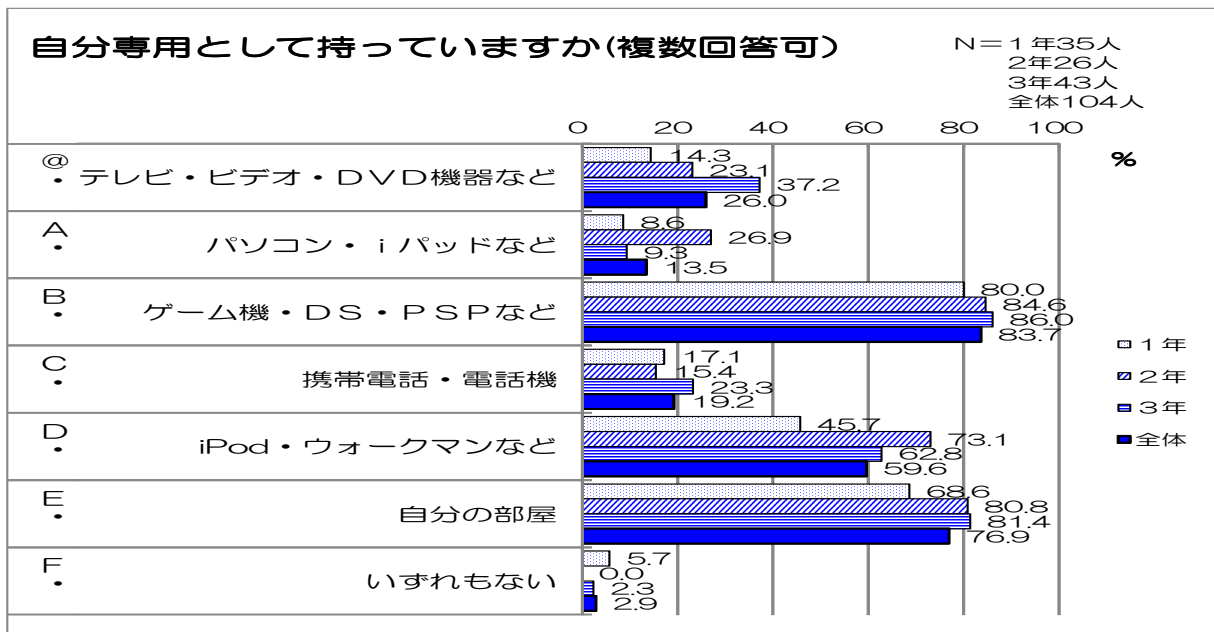
視力について

	検査人数	1.0未満者合計	%	H25郡市%	H24県%
1年	35	17	48.6	52.0	
2年	28	21	75.0	57.6	
3年	42	27	64.3	58.6	
合計	105	65	61.9	56.1	56.4

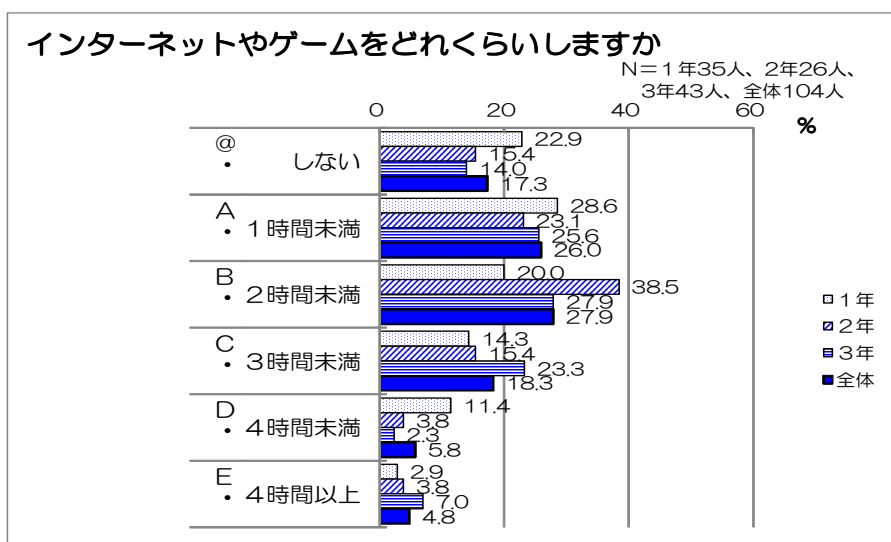
※裸眼視力が1.0未満の者

※左右どちらか一方でも1.0未満の者も含まれる

視力の低下している生徒は、6割を超えている。原因の一つとして、パソコンやテレビ、携帯ゲームなど、近くのを長時間見続ける生活が上げられる。



ゲーム機・DS・PHSは、全体で83%の生徒が持っている。



4時間以上やるという生徒がわずかではあるが、どの学年でもいる。

昨年度の調査では、4時間以上やると答えた生徒は、ゼロであった。

平林中健康課題④

給食の様子

多くの生徒が給食を楽しみにしている。

給食の残量は、一日平均2kg。めんのは、汁の残量が入るため4～5kgとなるため、普段の日の残量は1.5kg前後である。

夏場(6～8月)は、2.4～2.8kgと多くなった。暑さのため食欲も低下したのだと考えられる。

昨年度は、残量ゼロの日が2回あったが、今年度はまだない。

野菜を食べれば食べられるのに、安易に残してしまう生徒が、わずかにいる。

平林中健康課題⑤

体力テストの結果では、長座体前屈(柔軟性)が、県平均値、前年度の自校平均値よりも低かった。

保健・体育授業や運動部活動で、全身持久力と柔軟性を高める運動を意識して取り入れている。運動部活動開始時に、全部活動で一斉にランニングを実施している。持久力向上に積極的に取り組んでいる。

年2回「生活習慣チェック」を行い、自分の生活を見直す機会としている。

